



相

桐光会広報誌
第11号
平成23年1月11日発行
調布病院広報委員会
桐光会広報誌編集委員会

二部透析の開始

現在、透析センターでは個人用透析器3台、セントラル方式透析器18台、全部で21床の透析機器で治療を行っています。

個人用の透析器を使用することによって、血液透析のみならず、血漿交換・血液吸着・血液ろ過といった様々な「血液浄化治療」に対応することが出来ます。

更に、今年度になり、透析センターは二部透析を実施いたしました！

メリット①

ご家庭や仕事の都合で、朝から透析治療が受けられない。

貧血などの症状のため、午前中はどうしても動けない。

など患者様にとって“ちょうど良い時間帯”に透析治療が受けられるようにいたしました。

メリット②

二部透析を実施することによって、今までの倍の人数の患者様を治療することができるようになりました。

今後、透析センターは血液浄化の治療体制を充実させ、より地域医療のお役にたつよう努力したいと思います。

また、当院の臨床工学技士は多摩地区の透析施設のスタッフと「多摩透析勉強会」を3月と11月の年2回開催して地域の連携も深めております。



個人用透析器



セントラル方式透析器

再診予約制を開始しました

平成22年12月より、診察予約制を導入し、受付表示システムの運用を開始いたしました。これにより、待合室の混雑の緩和が期待出来、かつ待合室にて患者様が大まかな診療待ち時間を把握できるようになりました。これからも待ち時間の短縮に努めてまいります。



栄養教室開催

平成22年12月22日に糖尿病、脂質異常症の方の「お正月の上手な取り方」について栄養教室を開催しました。

医師、管理栄養士の話に続き、用意したおせち料理を実際に選んで頂きました。

それぞれのエネルギー量を計算したり、甘味料を使用したものと、市販品の味の比較を行ったり、試食をしながら和やかな雰囲気で行う事が出来ました。

当院では栄養指導に力をいれています。

ご希望の方は、スタッフにお気軽にお声かけ下さい。





～やっぱり大変おトイレ問題～

うんち編

急に朝晩が冷え込み、「体がついていけないですね。」などと言う挨拶があちらこちらで聞かれています。皆様はこの急激な温度変化を乗り切ることができましたでしょうか？

さて、今月は「うんち」に関してお話をさせていただきたいと思います。

「なぜうんちが出るのか？」

すばり食べれば出ます！ということなのですが、その成り立ちは口から入った食べ物が食道を通り胃に送られます。胃は食べものを消化しやすいようにドロドロにします。

ドロドロになった食べ物は小腸に送られ、さらに消化され、栄養の吸収を行い、体に必要な水分を大腸が吸収をして、うんちとしての形を成していきます。さらに直腸に便が溜まると腸壁が刺激され、「うんちがしたい」という信号が脳に送られます。便意が起きると腹筋や横隔膜、肛門筋などの組織が動き、体外に排出されます。夜に眠っている時に便意が起こらないのは腸の動きも寝ているからなのです。そして朝起きて、食事を取ることによって腸の動きも活発になります。

「おしっこ」のお話をした時もそうでしたが、脳への刺激・筋肉（肛門括約筋や腹筋）の動きなどが排泄に関しても大きな役割を果たしています。女性に便秘が多いのはホルモンの関係と男性よりも筋肉量が少ない（出産により損傷を起こす）ことが原因とされています。下痢に関する原因は腸の病気や服用中の薬、また精神的（ストレス）など様々な要因が考えられますので、一概には言えませんが、お腹が弱い方は一度お医者様に診ていただくことをお勧めいたします。

フロリール調布 介護長 鈴木 乃



イベント紹介

出張のお寿司を頼みました。

イクラ、まぐろ等、たくさんのお寿司を召し上がっていただきました。



～感染委員会より～

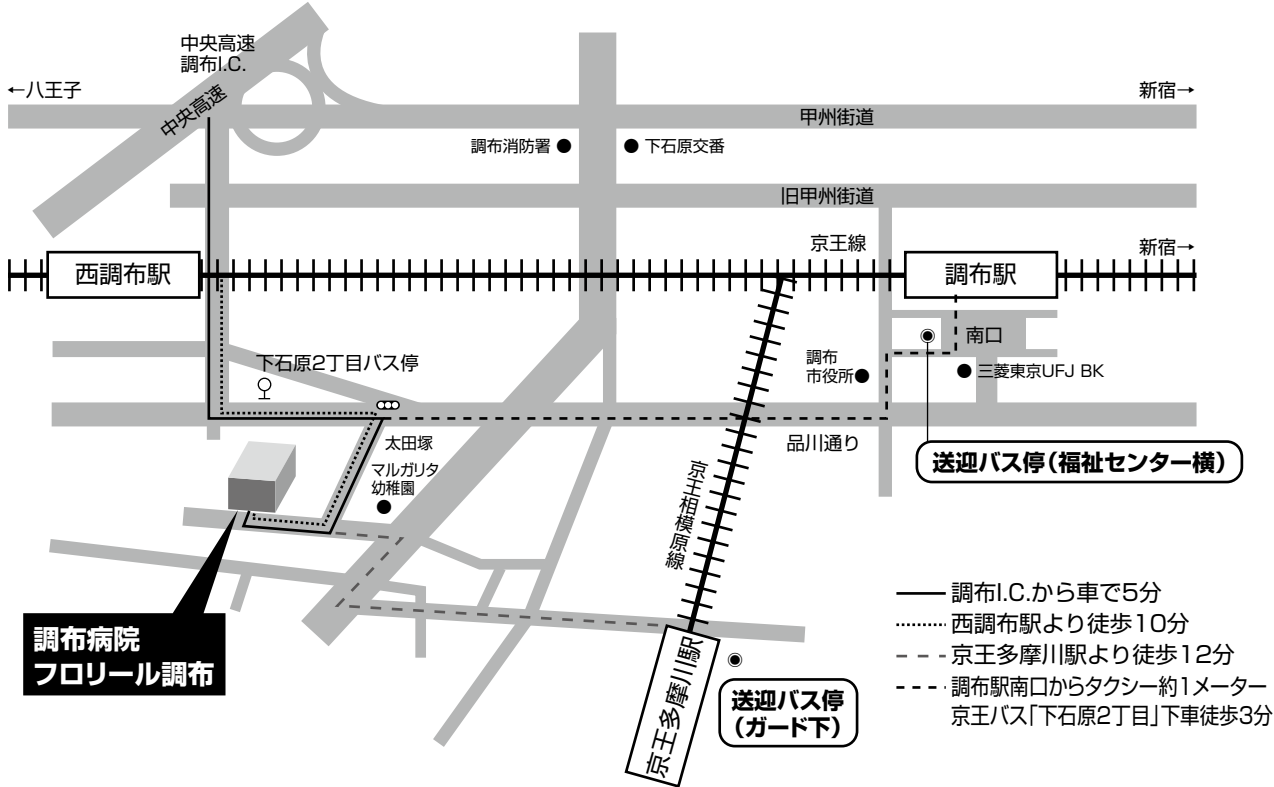
ノロ感染症について

ノロウイルス性胃腸炎は冬季に多く発生します。感染源となる食材は、**生ガキや二枚貝**などの不十分な加熱が原因です。下痢や、強い吐き気を伴い、その際の汚染物処理や手洗いが不十分な場合、併用のタオルや、ドアノブ、感染された手指で調理した食品を食べたりすると感染します。また、飛沫感染（空気中に乾燥したウイルスが飛散すること）で広まります。

ウイルスに**効果のある薬はありません**。感染しないためには、**カキや二枚貝は十分に熱を通す**。排泄後、食事前の手洗いを3分以上かけて行うように心がけてください。

感染したら脱水しないように充分、水分を取りましょう。取れない場合は点滴などの処置が必要です。**感染の疑いがある場合は、ご利用者様との面会を控えさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。**

お申し込み・お問い合わせは
TEL 042(484)2627



送迎バス時刻表 福祉センター横 ←→ 調布病院

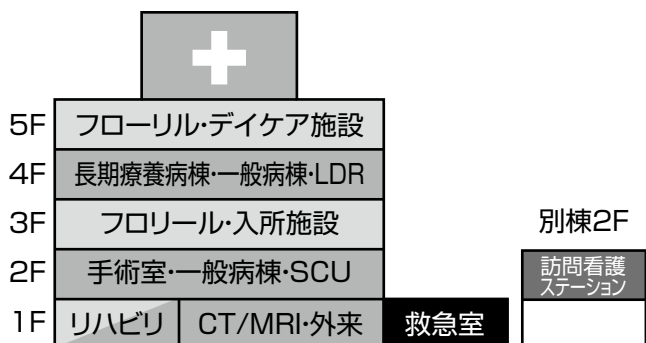
調布駅発		調布病院発	
10 30 37	8	00 20 50	
00 20 40	9	10 30 50	
00 20 40	10	10 30 50	
00 20 40	11	10 30 50	
00 20 40	12	10 30 50	
00 30 40	1	20 30	
10 40	2	00 30	
20 40	3	10 30 50	
00 40	4	30 50	
00 25	5	15	
10	6	00	

○月～金曜日のみ ●火～土曜日のみ ●月曜日のみ ●土曜日のみ



京王多摩川駅経由、京王多摩川からの送迎バスの時刻は調布駅発3～5分後です。日曜祝祭日は運行しておりません。

地域密着型 医療+介護複合施設



医療法人社団 桐光会

182-0034 東京都調布市下石原3-45-1
<http://www.tokokai.or.jp>

調布病院

Tel.042-484-2626(代) Fax.042-481-0323

医療連携室

Tel.042-484-2513(直通)

介護老人保健施設 フロリール調布

Tel.042-484-2627

調布訪問看護ステーション

Tel.042-443-9765